

御注意

# 給与支払報告書に係る給与所得者異動届出書 給与特別徴収

※ 処 理 事 項	1. 現年度    2. 新年度    3. 両年度

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

平成 年 月 日 (あて先) 阿賀町長様	給 与 支 払 者 (特別徴収義務者)	住(居)所 (所在地) (郵便番号 - )	特別徴収義務者 指 定 番 号								
	氏 名 (名 称)		宛 名 番 号								
	個人番号 (法人番号)		連絡者の係 及び氏名並 びにその 電 話 番 号	係	氏名	電 話 ( ) - 番					
給 与 所 得 者			(ア) 特別徴収税額 (年 税 額)	徴収済月	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異 動 日 年 月 日	異動の事由	異 動 後 の 未徴収税額 の徴収方法	1月1日以降 退職時までの 給与支払額	退職手当等の 支払額 (支払予定額)
フリガナ	氏 名	(旧姓 )	円	月分 から	円	円	平成 年 月 日	1 退職(普・障) 2 転 勤 3 休 職 4 死 亡 5 会社解散 6 住所誤報 7 少額給与 8 支払不定期 9 事業専従者	1 特別徴収継続 2 一括徴収 3 普通徴収	円	円
生年月日	明・大・昭・平 年 月 日		円	月分 まで	円	円		3を○で囲んだ 場合は、一括徴 収できない理由 欄に○を付して 下さい。	控除社会 保険料額	勤続年数	年
個人番号									円		
1月1日 現在の住所	(必ず記入してください。)										
現住所	(給与の支払を受けなくなった後の住所)										

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)について一括徴収する場合等は、次の欄に記載してください。

一 括 徴 収 の 理 由	異動者印	給与又は退 職手当等の 支払予定日	一 括 徴 収 予 定 額	※ 市 区 町 村 記 入 欄
1. 異動が平成 年12月31日までで、申し出 があったため( 月 日)			支払予定日ごとの 徴収予定額	
2. 異動が平成 年1月1日以降で特別徴収 の継続の希望がないため			合 計 (上記(ウ)と同額)	
一 括 徴 収 で き な い 理 由			円	
(○を付してください。)			円	
1. 5月31日までに支払われる給与若しくは退職手当等がないた め又は未徴収税額より少ないため				
2. その他 理由 ( )				
一括徴収した税額は、 月分 で納入します。				

転勤等による特別徴収届出書 (左欄外の注意書を参照してください。)

月割額 _____ 円 を  _____ 月分 から徴収し、  納入する。	給 与 支 払 者 (特別徴収義務者)	住(居)所 (所在地) (郵便番号 - )	特別徴収義務者 指 定 番 号	新規		
		フリガナ	納 入 書		要 ・ 不要	
		氏 名 (名 称)		連絡者の係 及び氏名並 びにその 電 話 番 号	係	
		個人番号 (法人番号)		氏名	氏名	
			電 話 ( ) - 番			

4 ※印の欄は、届出者において記入する必要はありません。

3 一月一日から四月三十日までの間に退職した者に未徴収税額がある場合は、一括徴収することが義務づけられています。

2 転勤、再就職等により移動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合は、前勤務先で上段を記入し、新勤務先に回付願いませ

1 「宛名番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された宛名番号を記入して下さい。